

■風呂敷の包み方（様々な場面で使えるスタンダードな「おつかい包み」）



包む箱を風呂敷の中央に置き
下から上にかけます。



更に上から包み
左右も整えます。



風呂敷の左端を持ち
角を整えながら内側に入れ
右側にいったん寄せます。



右側も左側と同じように整え
左右をしっかりと引き
中央に寄せます。



左右を交差させ
一回結びます。



前の手順で下に引いた端を
右手で持ち、箱と並行に持ちます。
さらに上に引いた端は左手で持ち
上から覆い被せるようにし
結び目を作ります。



左右を少し引き
結び目を整えながら
さらに締めます。



完成です。

■風呂敷のほどき方（ま結びした結び目が簡単にほどけます）



結び目の左端を右手で持ち
右側に強く引っ張ります。
結び目が緩みます。



結び目を右手で持ちながら
左側に引くと、するりと抜けて
簡単にほどけます。

